

3  $f(x) = x^2 - 3$  とおき 曲線  $y = f(x)$  を C とする。  $a_1 = 3$  とし 点  $(a_1, f(a_1))$  における C の接線と  $x$  軸との交点の  $x$  座標を  $a_2$  とする。次に 点  $(a_2, f(a_2))$  における C の接線と  $x$  軸との交点の  $x$  座標を  $a_3$  とする。同様に 3 以上の自然数  $n$  に対し 点  $(a_n, f(a_n))$  における C の接線と  $x$  軸との交点の  $x$  座標を  $a_{n+1}$  とする。

(1)  $a_2, a_3$  を求めよ。

(2) 自然数  $n$  に対して  $a_n > \sqrt{3}$  を示せ。

(3)  $a_{n+1} - a = \frac{1}{\beta}(a_n - a) + \frac{3}{\beta} \left( \frac{1}{a_n} - \frac{1}{a} \right)$  ( $n = 1, 2, \dots, 3, \dots$ ) を満たす正の実数  $\alpha, \beta$  を求めよ。

(4)  $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n$  の値を求めよ。

### 解法の糸口

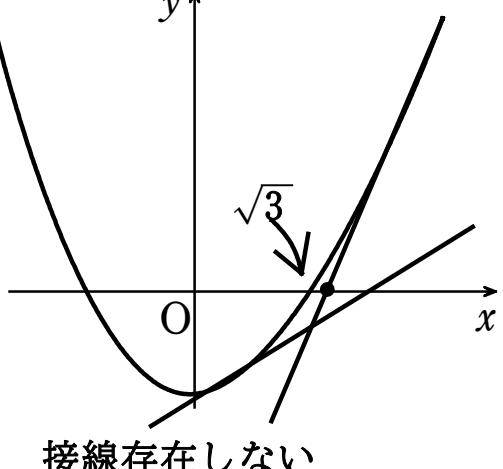
① 点  $(a_n, f(a_n))$  における接線の方程式  $y - (a_n^2 - 3) = 2a_n(x - a_n)$   
より  $y = 2a_n x - (a_n^2 + 3)$

②  $a_{n+1} = \frac{a_n^2 + 3}{2a_n}$  ただし C の接線と  $x$  軸との交点が存在する  
ためには  $a_n \neq 0$

③  $a_{n+1} = \sqrt{3}$  と仮定すると  $\frac{a_n^2 + 3}{2a_n} = \sqrt{3}$  より  $a_n^2 - 2\sqrt{3}a_n + 3 = 0$   
 $(a_n - \sqrt{3})^2 = 0$   $a_{n+1} = a_n$  となって  
題意を満たさない よって  $a_{n+1} \neq \sqrt{3}$

④ 曲線 C :  $y = x^2 - 3$  は下に凸の放物線  
題意を満たす  $a_{n+1}$  が連続して存在する  
ためには接点の  $x$  座標は  $\sqrt{3}$  より大きく  
なければいけない。  
なぜならば  $a_{n+1} = a$  とおく。

ただし  $a < \sqrt{3}$  と仮定する



$\frac{a_n^2 + 3}{2a_n} = a$  より  $a_n^2 - 2aa_n + 3 = 0 \quad a < \sqrt{3}$  と仮定しているから

$\frac{\text{判別式}}{4} = a^2 - 3 < 0$  となって 実数  $a_n$  は存在しない。

また  $a_n \neq \sqrt{3}$  であるから  $a_n > \sqrt{3}$

$$\textcircled{5} \quad a_{n+1} = \frac{1}{2}a_n + \frac{3}{2a_n}$$

$$a_{n+1} - \alpha = \frac{1}{\beta}(a_n - \alpha) + \frac{3}{\beta} \left( \frac{1}{a_n} - \frac{1}{\alpha} \right) \text{ より } a_{n+1} = \dots$$

係数比較することで  $\alpha, \beta$  を決める

$$\textcircled{6} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} a_n \text{ の値}$$

おそらく (3) の適用だろう。さしあたって 結果を求めておこう。

題意より  $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n$  の極限値が存在するから この値を  $r$  とおくと極限値

$r = \frac{1}{2}r + \frac{3}{2r}$  が成り立つ。  $r$  を求める しかし これでは正答にはならないですね...

### 感想

安田グループ (2) は数学的帰納法で示してあるが ここでは判別式を適用した。関数と数列 なかなか面白い題材でしたね。有難う…

### 解答

これまでの詳細な解答を求めたいときは メルカリにて 徳島大学数学を購入して照してくださることをお願いいたします。